

地域社会のために、ひたむきに。
次の100年のために、着実に。



さはら 充 恭

発行所 〒448-8651 刈谷市豊田町1丁目1番地トヨタ紡織労組内

1) 10/26 トヨタ系主要労組委員長と懇談しました。

刈谷市に本社を置くトヨタ系主要企業6社(デンソー、アイシン、豊田自動織機、トヨタ車体、ジェイテクト、トヨタ紡織)の委員長さんと、トヨタ系会派「市民クラブ」6名の懇談会を開催しました。

刈谷市政に関する様々な意見交換や対話を通じ、更なる連携をはかる事を確認しました。



2) 12/1 一般質問に登壇します。質問の概要は以下の通りです。

1) 2026年アジア・アジアパラ競技大会について

本大会では、男女バスケット、男女サッカー、車いすバスケットが刈谷開催となる予定であり、特に男女バスケットは予選～決勝まで行われる可能性が高い。

トヨタグループの男女バスケットチーム所属の日本代表選手の活躍が期待される。他国チームも含め、オール刈谷で応援する機運の醸成などについて、市の考えを質す。



2) 公園について

・屋内遊具施設について

近年の猛暑等の影響により、屋内で遊び学べる「屋内遊具施設」の設置が望まれている。設置に対する市の考えを質す。

・インクルーシブ遊具について

「障がいの有無や、年齢に関わらず誰もが楽しめる遊具」をいい、こうした遊具の導入について市の考えを質す。

・公園の除草とトイレの改修について:

公園広場のタイムリーな除草と雑草生育の抑制についてや、旧式トイレやキャラクタートイレに関わる問題(外からトイレ内が丸見え、男女の動線が分かれていない等)への対策について、市の見解を質す。



3) 乱横断の抑止策について

市中心部で乱横断(横断歩道以外の場所を渡ったり、横断歩道があっても信号を無視して渡る行為)が常態化した結果、ついに死亡事故が発生。

更なる啓発、物理的抑止策、法的抑止策、ICTを駆使した抑止策などを提案し、市の見解を質す。



3) 暮らしの相談対応事例～幹線道路の路面標示を引き直して頂きました。

JRと名鉄のアンダーパスをくぐり、交通児童遊園方面と刈谷駅北口方面をつなぐ幹線道路は、日々多くの車が通行しますが、産業振興センター前付近の路面の摩耗が激しく、赤色の路面舗装や外側線、カーブの警告文字などが消えかかり、地域の方から危険との指摘を頂いていました。そこで、これらの引き直しを要望した結果、今月施工された事を確認しました。

この一帯には、消えかかっている路面標示がまだ残っていますので、引き続きの対応を要望しています。



4) 11月の活動プレイバック～多くの人とふれあうとともに、研鑽を積みました。

11/2 三互労組殿あいさつ活動



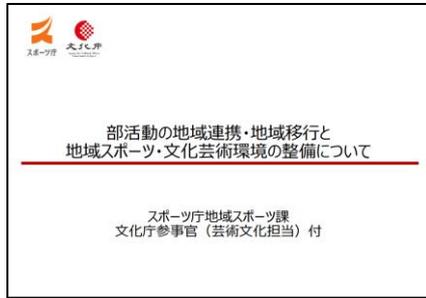
11/4 ジェイテクトStingersを応援



11/7 トヨタ創業期試作工場見学



11/8 全ト労連政推連総会・勉強会



11/11 新政あいちの秋季セミナー



11/11 連合愛知三河西地協総会・懇親会



11/12 トヨタ紡織陸上部を応援



11/12 ミササガ市民団歓迎パーティー



11/19 重原文化展に出席



11/25 トヨタ労組衣浦支部殿で活動報告



11/26 刈南中避難所開設訓練で挨拶



11/26 あったかハートまつり

